

① 研究課題名	広島大学病院関連施設における膵癌早期診断症例の臨床病理学的検討	
② 実施予定期間（当院）	2020（令和2）年1月7日～2022（令和4）年3月31日	
③ 対象患者・疾患等	膵癌	
④ 対象期間（組入れ期間）	2001（平成13）年1月1日から2022（令和4）年3月31日	
⑤ 実施診療科（部門）	済生会呉病院 内科	
⑥ 研究責任者	所属・職名：内科医長	氏名：神垣 充宏
⑦ 研究全体についての概要	<p>膵癌は極めて予後不良であり、日本膵臓学会の2001年～2007年の膵癌登録によると、通常型膵癌全症例の5年生存率は13.0%であった。一方、Stage 0（上皮内癌）の5生率は85.8%、Stage IAは68.7%、Stage IBは59.7%と、早期診断できれば予後の大幅な改善が期待できる。しかしStage 0は全対象症例の1.7%、Stage IAは4.1%、Stage IBは6.3%と、早期診断は容易ではない。</p> <p>2000年1月1日から2022年3月31日までの間に広島大学病院消化器・代謝内科および関連施設にて、膵癌 Stage 0、Stage IA、Stage IBと診断された症例を対象とし、診療録から得る性別、年齢、CT、EUS、ERCPなどの画像所見、術前の細胞診や術後検体の病理結果、偶発の有無、予後などを集積、解析する。</p>	
⑧ 研究実施場所	当院内科	
⑨ 個人情報の保護について	匿名化	
⑩ 利益相反	なし	
⑪ 問い合わせ先	済生会呉病院 内科 神垣 充宏	
⑫ 連絡先	電話番号：0823-21-1601(代)	
	FAX 番号：0823-24-5274(代)	